

平成30年度のごみ量を報告

みんなでごみゼロ社会を目指そう!!

ID 1010813

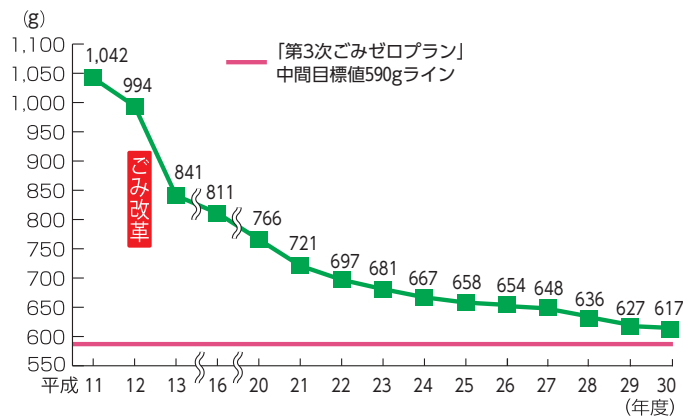
日野市のごみ量などを報告します。

日野市のごみ・資源物は市民の皆さまのご協力により減少傾向です。1人1日当たりのごみ排出量(ごみと資源物の合計)は617gで、多摩地区30市町村中、第4位の少なさとなりました(昨年は第5位)。

人口が増える中でも、総ごみ量は市民の皆さまのご協力で減らすことができましたが、ペットボトルやトレーなどの回収量は増加傾向が続いています。引き続き、容器包装お返し大作戦などの取り組みによるごみ減量へのご協力をお願いします。

問ごみゼロ推進課(☎581-0444)

1人1日当たりの排出量は617g 平成29年度に比べ10g減りました



市民1人1日当たりの排出量は617gで、平成12年度のごみ改革後、最少の排出量です。日野市では、人口が増える中でも総ごみ量が減っており、これは市民の皆さまにごみ減量や分別についてご協力いただいている結果です。しかし、第3次ごみゼロプランの中間目標として掲げた令和3年度の排出量590gまで、あと27g減らさなければなりません。市民の皆さまには、引き続きごみ減量にご協力をお願いします。



分ければ資源・混ぜればごみ! 分別を徹底し、ごみを減らそう

右の円グラフは、収集車の中から無作為にごみを抽出し、そのごみの種類と割合を調査した組成分析結果です。

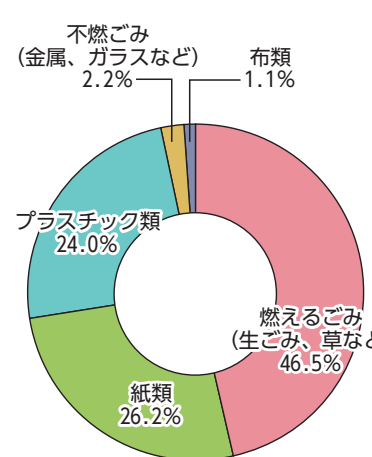
可燃ごみの中には、紙類(26.2%)や布類(1.1%)などがあり、また不燃ごみの中にも、資源化できる金属類(5.6%)、紙類(0.8%)などが含まれていました。

適切に分別・資源化すれば可燃ごみや不燃ごみの量を大幅に削減することができます。

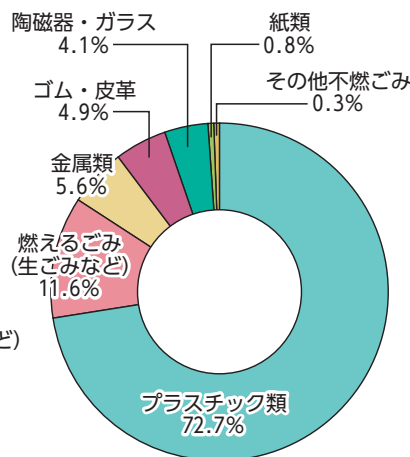
ごみを減らし、資源化を進めるためにも、分別の徹底にご協力をお願いします。

なお、可燃ごみの中には、24.0%のプラスチック類が含まれていました。令和2年1月からプラスチック類ごみの分別収集が始まります。1月以降は汚れを落とし、プラスチック類ごみとして分別するようご協力をお願いします。

可燃ごみの組成分析結果
(令和元年8月実施)



不燃ごみの組成分析結果
(令和元年7月実施)



容器包装 断る・返すでごみ減量! 容器包装お返し大作戦にご協力を

容器包装お返し大作戦とは、ペットボトルやトレー、牛乳パックなどの容器包装削減のため、買ったお店の回収ボックスに資源物を返す取り組みです。生産者や販売者に回収・リサイクル・処分まで責任を持ってもらうことで、「ごみにならない商品の生産・販売」を働きかけ、容器包装によるごみを減らす目的があります。



▼ご協力ありがとうございました

平成30年度 容器包装お返し大作戦の結果(推計)

市民の皆さまのご協力により、平成30年度の容器包装お返し大作戦の結果は、次の通りとなりました(下表参照)。

市としては、容器包装によるごみを減らすためにも、スーパーの店頭回収量が行政回収量を上回ることを目標としています。引き続き容器包装お返し大作戦にご協力をお願いします。

	市内スーパー店頭回収量(※)	行政回収量
ペットボトル	164,925	375,500
トレー	104,640	151,620

※市内スーパー 14店舗の推計値

単位: kg

みんなで築こう 人権の世紀

考えよう 相手の気持ち

未来へつなげよう 違いを認め合う心

ID 1010510

問 総務課(☎514-8128)

昭和23年(1948年)12月10日に国連総会において「世界人権宣言」が採択されました。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を間近に控え、各人が持つさまざまな違いを超えて、誰もが安心して生活することのできるユニバーサル社会を築かなければなりません。そこで12月4日(水)～10日(火)の1週間を「第71回人権週間」と定め、人権に対する理解を深めるため、各種行事が開催されます。この機会に人権について考えてみませんか。

さまざまな人権問題について考えよう

女性の人権を守ろう

セクシュアル・ハラスメントやマタニティー・ハラスメント、家庭や職場における男女差別、配偶者・パートナーからの暴力などの人権問題が発生しています。

子どもの人権を守ろう

いじめや体罰、児童虐待、児童買春などの人権問題が発生しています。

性的指向や性自認を理由とする偏見や差別をなくそう

性的指向や性自認に関する少数派の人々への根強い偏見があり、社会生活のさまざまな場面で人権問題が発生しています。

高齢者の人権を守ろう

高齢者に対する就職差別のほか、介護施設などにおける身体的・心理的虐待などの人権問題が発生しています。

障害を理由とする偏見や差別をなくそう

障害のある人が職場において差別待遇を受けたり、店舗でのサービスなどを拒否されるなどの人権問題が発生しています。

同和問題(部落差別)を解消しよう

同和問題に関する偏見や差別意識から、結婚における差別、差別発言、差別落書きなどの人権問題が依然として存在しています。

これら以外にもさまざまな人権問題が存在します。すべての人々の人権が尊重される豊かで安心できる成熟した社会の実現を図るため、こうした問題への関心と理解を深めていくことが必要です。

催し・相談受付など

【講演と映画の集いin 東大和】

日時 12月7日(土)13:30～16:30

会場 東大和市民会館ハミングホール大ホール

▶講演「バックンマクンと考えるこれからの多文化共生」

講師 バックンマクン(お笑いコンビ)

▶映画「空飛ぶ金魚と世界のひみつ(2013年・日本)」上映

定員 申込制で650人。保育あり(要事前予約)

申込・問 東京都総務局人権部(☎03-5388-2588)

【人権擁護委員パネル展】

ID 1010652

「子どもたちからの人権メッセージ発表会」など日野市における人権擁護委員の活動紹介、世界人権宣言などを掲示します。

日程 12月2日(月)～11日(水) 会場 市役所1階市民ホール
問市長公室市民相談担当(☎514-8094)

【性的マイノリティー理解促進パネル展】

ID 1013015

性的マイノリティーへの支援活動を行っている団体が作成したパネルを通じて「性」や「生き方」に対する無理解やいじめに苦しむことのない世の中となるよう、誰もが多様性を認め、尊重しあえる社会を目指します。
日程 12月3日(火)～20日(金) 会場 多摩平の森ふれあい館
問 男女平等課(☎584-2733)

【虹友カフェ～LGBTとその家族・友人のためのコミュニティスペース】

ID 1011381

日時 12月15日(日)13:30～16:00 会場 多摩平の森ふれあい館
その他 毎月第3日曜日に実施
問 男女平等課(☎584-2733)

【夜間人権ホットライン】

人権侵害や日常生活の法律問題について、弁護士が電話で相談をお受けします。ぜひご相談ください。個人の秘密は厳守します。

日時 12月5日(木)17:00～20:00※1人当たり10分程度

相談電話 ☎03-6722-0127

問(公財)東京都人権啓発センター(☎03-6722-0124)